NPO法人もりメイト倶楽部Hiroshima

「自分にできることから」をモットーに活動

もりメイト倶楽部Hiroshimaは、広島県広島市などを中心に、平成9年から活動している団体です。広島市周辺の里山等の整備や勉強会を行う定例会のほか、会員の得意分野ごとに4つの部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ツリーハウス建設応援(里山部会・クラフト部会)

広島県内を流れる多くの河川で、観測開始以来最低の流量を記録した平成6年の渇水をきっかけに森林への感心が高まるなか、広島市は平成8年から森林ボランティアのリーダーを養成する「もりメイト養成講座」を開催しました。

「もりメイト倶楽部Hiroshima」は、平成9年、この講座の第1期修了生が中心となって発足した団体です。当初、講座終了後も山の仕事を学び、森林ボランティアとして活動する場を作ろうと35人の有志で始めた活動は、次第に規模を広げ、現在は広島県下最大級となる会員数約160人の森林ボランティア団体に成長して、企業等に講師の派遣も行うようになりました。

会の活動のモットーは、「自分にできることから」と「里山づくり、学ぼう、磨こう、楽しもう」です。森林保全活動や高レベルの林業技術習得を目指した研修のほかに、間伐材を利用した木工クラフトや、シイタケの栽培、炭焼き等を行うことでバラエティに富んだ楽しい活動を展開しています。

公園内の整備活動

小学生の森林体験学習

会員の得意分野を活かした部会・広報活動

毎月第4日曜日に開催する定例会では、主に「地域貢献プロジェクト」と称して各地域の人たちだけでは困難な森林づくりのお手伝いをしているほか、会員の森林整備技術の向上や安全作業についての勉強会なども積極的に行っています。

また、会では、特に活動を伝える会報誌「もりの手紙」に力を入れており、会員各自のスキルを活かして、もりメイト倶楽部Hiroshima発足以来毎月欠かさず発行を続け、現在は1,000部近くを発送しています。

そのほかに、会員それぞれの得意分野を活

もりメイト倶楽部 Hiroshima

●**会員数**
約160人（平成25年12月現在）
●**活動フィールド**
広島県広島市安佐北区ほか
●**活動日**
第４日曜日（ほかに各部会活動日）
●**ホームページ**
http://www.morimate-ch.com/
●**facebook**
https://www.facebook.com/morimate.ch

炭焼き体験

小学生への間伐指導
（太田川流域学校間交流事業）

簡易製材機による製材（出前間伐部会）

間伐材集材方法の検討（クラフト部会）

親子が森林の役割などを学び体験する
「子ども森林ボランティア養成講座
もりメイトキッズ」（環境教育研究部会）

かした４つの部会があり、毎週日曜日にはいずれかの部会が活動をしています。

●出前間伐部会

手入れの行き届かない人工林の間伐を行っており、広島市佐伯区（さえきく）の人工林（スギ・ヒノキ）を山林所有者と契約し、「ひろしまの森づくり県民税」を活用した活動を行っています。

●里山部会

自然と共生し、楽しみながら里山の整備を行うとともに、刈り払い機の訓練など、山林作業の基礎を学んでいます。

広島市安佐北区（あさきたく）で借りている私有林の整備、竹炭の作製、シイタケ栽培や近隣の草刈りなどを行うとともに、ツリーハウス作りにも挑戦しています。

●クラフト部会

簡易製材機を駆使して、間伐材を使用したベンチやテーブルなど多数の製品の製作など、森林の恵みを利用する活動のほか、子どもたちを対象とした木工教室の実施やその材料の作製などを行っています。

また、環境関連のイベントへの参加や機材の購入、間伐材の有効利用のための搬出や製材等の活動を行っています。

●環境教育研究部会

広島県大竹市（おおたけし）にある会員所有の山林で、親子が森林の役割などを学び体験する「子ども森林ボランティア養成講座　もりメイトキッズ」を平成19年から年４回開催し、手付かずで荒れた森林の整備体験を実施しています。

木を育て、人を育てる活動を

会では「木を育てる事も大事だが人を育てる事も大事」として、行政（太田川流域振興交流会議）と流域の住民団体が協働で実施している太田川流域学校間交流事業や子ども交流事業にも当初から参画し、多くの子どもを受け入れているほか、大学生の間伐体験学習指導など環境教育に力を入れています。

また、絶滅危惧種（環境省など選定）のギフチョウ、ヒョウモンモドキの保護などの要請を受け、生物多様性を視野に入れた専門的な整備活動にも携わっています。

こうした活動が高く評価され、平成16年には林野庁の「間伐・間伐材利用コンクール　全国林業改良普及協会会長賞」を受賞したほか、同年、厚生労働省支援事業の勤労者のボランティア活動の支援・受け入れ等の功績により「勤労者マルチライフ支援事業　ナイスアシスト賞」を受賞しています。また、平成18年には広島市「ひろしま街づくりデザイン賞」を、平成23年には「広島ユネスコ活動奨励賞」を受賞しています。

会では、今後も様々な活動を通して、山林所有者や森林組合、企業、行政に仕事を委託される技術集団を目指すとともに、森林ボランティアのリーダー育成にも力を注いでいきたいと考えています。